



新しい松山市議会 43名でスタート (令和4年6月23日撮影)

令和4年6月 第4回定例会

令和4年度6月補正予算 56億9107万4千円 を原案可決

議長に渡部克彦議員、副議長に角田敏郎議員が就任

令和4年6月第3回 臨時会・第4回定例会

改選後初となる令和4年第3回臨時会を6月2日に開催し、議長に渡部克彦議員(みらい松山)、副議長に角田敏郎議員(自由民主党議員団)が選挙の結果、就任しました。また、常任委員、議会運営委員の選任および正副委員長の互選が行われました。(8面に関連記事)

また、令和4年第4回定例会を、6月17日から21日間にわたって開催し、7月7日に閉会しました。

開会日には、市長が予算案などの提案説明を行い、6月23・24・27・28・29日には22人の議員が一般質問を行い、提出された議案および市政全般にわたる活発な議論がなされました。

さらに、30日・7月1・4日には6常任委員会を開催し、本会議で付託された議案や請願などについて、審査を行いました。その結果、議案11件は、いずれも原案可決あるいは同意の議決結果となりました。

また、請願1件については、継続審査の議決結果になりました。

なお、両議会の詳しい内容については「議案等議員別表決結果一覧表」(6・7面)に掲載しています。

就任に寄せて



副議長
角田 敏郎



議長
渡部 克彦

私ども両名は、このたび栄誉ある第101代松山市議会議長、第106代副議長に就任いたしました。誠に身に余る光栄に存じますとともに、その重責に身の引き締まる思いであります。

さて、現在、我が国は、本格的な少子高齢化や人口減少、急速な情報化の進展など、あらゆる分野で課題が山積しており、特に、新型コロナウイルスの発生が確認されてから2年以上が経過しましたが、未だその脅威は衰えず、厳しい状況が続いております。

我々市議会は、これらさまざまな課題に対し、政策立案や提言を通じて、市政の充実、発展に全力で取り組むとともに、二元代表制の一翼を担う行政のチェック機能としての役割を充分に果たしながら、時代に即応した議会改革を推進する所存です。

今後、刻々と変化する社会情勢の中で、ますます複雑・多様化する市民ニーズを適切に市政に反映できるように努めるとともに、ウイズコロナ社会を見据えた取り組みを進め、「より市民に信頼され、必要とされる議会」を目指し、精一杯取り組んでまいります。

どうか、市民の皆様には、一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。就任のご挨拶とさせていただきます。

可決された主な議案(6月第4回定例会)

予算

本会議の審議を経て原案可決された令和4年度6月補正予算の主な事業は次のとおりです。

● 切れ目のない全世代型防災リーダー育成事業(マイ・タイムライン作成アプリ開発事業)

災害発生時の早期避難による逃げ遅れゼロを目指し、スマートフォンやタブレットでマイ・タイムラインを作成・利用できるアプリを開発する。

● 物資共同購入事業(学校給食食材費の価格上昇分臨時負担事業)

給食用食材の価格が高騰している中、これまでどおりの栄養バランスと量が維持された給食を提供するため、食材の購入費用のうち価格上昇分を市が負担する。

感染症対策事業

オミクロン株の流行による新型コロナウイルス感染症の拡大状況を踏まえ、医師会への健康管理委託や配食サービスなどの自宅療養者支援のほか、クラスター発生時に濃厚接触者などへPCR検査を実施するために必要な費用を追加補正する。

タクシー運行継続緊急支援事業

感染症や燃料価格高騰の影響で、厳しい経営状況となっているタクシー事業者の運行継続を支援する。

松山市プレミアム付商品券事業

コロナ禍や物価高騰などで消費者の節約意識が高まる中、影響を受けている飲食店や小売店などで消費喚起を行うため、キャッシュレスポイント還元を含む最大30%のプレミアム付商品券を発行する。

6月定例会一般質問



太田 幸伸 議員
(公明党議員団)

避難行動を促すための 取り組みについて

問 避難行動を促す取り組みについて、本市ではどのように取り組んでいるのか。また防災行政無線ではどのような呼びかけを行うのか。

答 自主防災組織ネットワーク会議や地域の訓練、研修で、平成30年7月豪雨災害で早くから避難誘導に努めた高浜地区の事例をもとに、避難する際の呼びかけの重要性を伝えるほか、防災教育サポート動画を作成し、小中学校で避難行動を促す学習につなげている。また、今年度は新たにデジタル版マイタイムラインに取り組み、家族などで避難行動を共有できるようにしたい。防災行政無線では、緊急性を伝えるため「警戒レベル3高齢者等避難」の放送の旨



池田 美恵 議員
(フロンティアまつやま)

物価高騰対策について

問 新型コロナウイルス感染症の影響が続く中、原油価格や物価の高い経済環境をどうする方針で乗り越えるのか、市長の考えを伺う。

答 市民生活と地域経済を守るため、社会や経済の変化にも柔軟に対応し、「コロナ禍からの回復を全力で推し進める必要がある」と考える。そこで、市民との距離が最も近い市の強みをいかし、引き続き現地・現場の声をしっかりと聴きながら、きめ細かな支援策に取り組む。国や県とも連携し、この困難な状況乗り越えていきたい。(理財部長)

頭に「緊急放送・緊急放送」を追加し「警戒レベル4全員避難」ではサイレンを2度吹鳴させた後に放送を行うなど、速やかに避難行動をとれるよう呼び掛けている。(防災・危機管理担当部長)

小児がんの理解啓発について

問 小児がんの治療の重要性を啓発し、子どもたちに必要な医療や研究に光を照らすという願いを込めて、毎年9月に建物や遺跡などを金色にライトアップする「グローバル・ゴールド・セプテンバーキャンペーン」が行われている。本市も松山城のライトアップなど、キャンペーンを実施する考えはないか。

答 小児がんを啓発し市民の理解を進めることは、病気の子どもたちを支えている家族や医療従事者などへの支援にもつながる。世界的に実施されているこのキャンペーンは有効な啓発方法の一つであり、松山城のライトアップは今後検討したい。(保健福祉部長)

(その他の質問事項) 松山市議会議員選挙の投票率、地方創生臨時交付金子どものマスク着用、通学路の安全対策、病児・病後児保育事業、子宮頸がんの予防、新型コロナウイルス感染症による死者の葬儀費用

子ども施策の予算について

問 令和元年9月議会で本市の子どもに関する経費の決算額について質問した際、人口1人当たりの児童福祉費は、中核市平均が約6万円、本市は約5万1千円との答弁があった。子どもが育つためにかかるお金を社会みんなで負担していくことが必要と思うが、本市の子ども施策の予算を倍増するなど、これまで以上に予算を配分することについて所見を伺う。

答 児童福祉費の決算額は子ども・子育て担当部長配置前の平成25年度は約22.2億円であったものが、令和2年度には約33.5億円と、約11.3億円増加している。これは、予算の倍増のような金額ありきではなく、子育て応援交付事業、保育所の整備事業や保育の質向上事業、児童クラブの増設や休日子ども力レジ事業、中学生までの子ども医療費無料化のほか、子ども総合相談センターの余土事務所開設など、子育て家庭のニーズや意見を踏まえて総合的に子ども施策に取り組んできた結果である。今後も、本市で育つべき子どもを幸せにつなげる施策に取り組んでいく。(子ども・子育て担当部長)



岡 雄也 議員
(自由民主党議員団)

ごみ収集と町内会の 関わりについて

問 町内会入会の有無に関わらず無料でごみ収集をしているが、カラス避けネットの購入費やごみ集積所の維持管理を町内会が担っているところもあり、不公平感が高まらない仕組みが必要と考える。ごみ収集と町内会の関わりに対する市の見解を伺う。

答 家庭ごみは法律で市町村に処理が義務付けられていることから、町内会への加入の有無に関わらず収集している。ごみ集積場所の利用や管理方法は地域ごとで異なるが、主に町内会の方が中心となり適切な管理に努めていただいており、円滑なごみ収集業務が成



本田 精志 議員
(松山創生会)

新ビジネス転換チャレンジ 支援事業について

問 本事業の目的と概要を伺う。

答 業態転換や業務改善などに取り組む企業への包括的な支援を目的に、経営者向けの資費向上セミナーなどに10万円を上限に費用の2分の1を補助する「経営者育成支援制度」、国の事業再構築補助金に100万円を上限に事業者負担の2分の1を補助する「国の補助金への上乗せ制度」、国の事業再構築補助金の申請を代行する場合に10万円を上限に費用の2分の1を補助する「申請手数料に対する補助制度」、国の要件を満たさない少額の事業を補助対象とし100万円を上限に事業費が15万円以上の取り組みに対して3分の2

り立っていると認識している。ごみ収集に関わる町内会など地域の役割は非常に大きいものと考えており、今後も地域の皆様のご理解とご協力をいただきながら適切なごみ収集に努める。(環境部長)

町内会などの組織が解散した 場合の防犯灯の管理について

問 町内会組織の維持継続が困難なケースも想定されるが、町内会などの組織が解散した場合、防犯灯の管理はどうなるのか。

答 解散に至った事情や防犯灯の設置状況などが組織や地域によってさまざまなため、一律に対応を定めることは難しいと考えるが、近隣の町内会などに電気を含めた維持管理を引き継いでいただくなどの対応が想定される。相談があった場合は、地域の状況を丁寧に聞き取りながら対応方法を検討していきたい。(市民部長)

(その他の質問事項) 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の活用状況、地域運動部活動推進事業、子育て環境、新ビジネス転換チャレンジ支援事業

を補助する「新ビジネスチャレンジ促進補助制度」の4つの制度に総額1億6700万円の予算措置を行う。(産業経済部長)

新型コロナウイルス対策中央市場 および水産市場消費拡大事業について

問 本事業は市場を流通する地元農水産物などの魅力を通して松山の良さを知ってもらうことで、地元愛を育みシビックプライドの醸成や地産地消にも結びつく取り組みだと思いが、事業の概要を伺う。

答 物価が高騰する中、家計負担を軽減するとともに、青果・水産・花きの3市場で取り扱う新鮮食品などの取引を拡大させることで、卸売市場の活性化と本市の第一次産業の振興にもつなげる市場関係者と本市で組織した実行委員会が市民の皆さんから事前に申し込みを募り、3千円相当の商品を1800円で購入できるクーポンの配布をするもので、3市場ごとにそれぞれ2万枚、全体で1億8千万円分のクーポンを用意する。農林水産担当部長

(その他の質問事項) 野志市政、第35回全国健康福祉祭えひめ大会、学校給食、インフルエンザ社会への対応



菅 泰晴 議員
(みらい松山)

北条地域の防災重点 ため池の状況について

問 国のため池の選定基準見直しにより新たに選定された防災重点ため池は市内に299カ所あり、防災工事が必要なため池は65カ所あると、昨年の9月議会で答弁されている。このうち、北条地域での防災重点ため池の数および改修が必要なため池の数について伺う。

答 平成30年7月豪雨災害を踏まえ、従来の基準に、浸水想定区域内にある家屋の有無と池からの距離が新たに加わった。現在、北条地域の防災重点ため池は7カ所あり、そのうち

(その他の質問事項) 前記説明板を設置したほか、23年の東電能て久松家の関係者に初めてお会いした際には感謝の意をお伝えしている。(産業経済部長)



土井田 学 議員
(新風会)

松山城の払い下げに 関する功績について

問 大正12年、旧藩主家の久松定謨当主は陸軍省から松山城の払い下げを受けた。その後、本市に維持費4万円とともに寄贈し、それ以降本市が所管している。市民が松山城を利用し、憩い楽しむとき、久松当主の奇蹟という英断に対する感謝の気持ちを忘れてはならないと考えるが、本市ではその功績に関して顕彰したことはあるか。また、市長は就任以降、久松家の関係者に感謝の意を伝えたことはあるか。

答 久松定謨伯爵の功績については、昭和41年12月の小太守等復興工事の起工式に合わせ、本丸広場の頌徳碑前で生誕百年祭を催した。また平成22年には、その功績を市民や観光客に広く周知するために頌徳碑

22カ所での堤防の補強や池からの排水に必要な水路の改修などが必要となっている。(農林水産担当部長)

狂犬病予防注射について

問 国内の狂犬病予防対策は、行政が中心となって各地区の公民館や集会所などを巡回し集合注射を実施してきたことで、狂犬病予防に貢献してきたと認識している。しかし、近年全国的に集合注射が減少している中で、今後、本市はどのような方向性でいくのか伺う。

答 近年、集合会場での接種が減少し、動物病院での個別注射が増加していることから、利用者が少ない会場は利便性に配慮しながら近隣の会場と統合していくほか、動物病院の開設が増加していることを踏まえ、近隣の病院の利用を勧奨するなど、より効果的に事業を実施していく。(保健福祉部長)

(その他の質問事項) 脱炭素への取り組み、観光誘客力向上緊急支援事業

松山城に関する児童 生徒への教育について

問 明治の廃城令を取り壊しの運命であった松山城が残され、今では本市の宝物となっている。敗戦で占領下の厳しい環境の中で、駐軍の埋立で勧告を撤回させ、議会決議も取り消された。当時の市民の勇気と熱意と郷土愛を児童生徒に伝え語り継ぐべきと考え、教育現場では松山城やお堀に関するように伝えているのか伺う。

答 本市では子どもたちに郷土への愛着や誇り、将来への志を高くするため「ふるさと松山」を推進している。各小中学校では社会科や道徳科などで「語り継ぎたいふるさと松山」百話などの読み物教材を活用し、本市の先人の思いや願いを受け継ぐさまざまな活動に取り組んでいる。今後も「お城」や「お堀」をはじめとするまつやまの「宝」を学校や社会教育の場で子どもたちに伝えていきたい。(教育長)

(その他の質問事項) 身を切る改革

一般質問



上田 貞人 議員
(ともに松山)

城山公園のお堀の水質改善への取り組みについて

問 松山城のお堀の水は、夏場には赤潮などが発生し、適切な環境が維持できているとはいえない。現状を知ってもらうため、市民や民間業者と協力して、水質改善に取り組む清掃活動を検討してはどうか。

答 お堀の底の清掃ができれば一定期間の水質改善が期待でき、官民連携での取り組みが有意義と考えている。清掃は水を抜いて実施するため、その方法や安全性の確保などの検討や、水を抜くことによる影響や作業時期などについて関係機関との協議が必要になることから、他市の事例

を参考に、市民や民間業者の参画も含め、どのような形であれば清掃が可能か検討したい。(都市整備部長)

休日保育の拡充に向けた今後の取り組み方針について

問 休日保育が利用できるかどうかは、保護者にとって切実な問題である。地域の実情や保護者のニーズに応じた多様な保育サービスを展開できるように、休日保育の取り組みを検討する必要があると考えるが、休日保育の拡充に向けた今後の取り組み方針を伺う。

答 休日保育の拡充については、今年度予定の第二期松山市子ども子育て支援事業計画の中間見直しの中で、アンケート調査を実施し、ニーズを確認するとともに、保育士確保に向けたさまざまな取り組みを進めながら検討したい。(子ども子育て担当部長)

その他の質問事項

コロナ禍の物価高騰・感染症対策、エッセンシャルワーカーの働きやすい環境づくり



山本 智紀 議員
(みらい松山)

新型コロナウイルス感染症による自宅療養者の選挙投票について

問 昨年6月施行の特例法により、新型コロナウイルス感染症で宿泊・自宅療養をしている方で一定の要件に該当する場合は、特別郵便等投票ができるようになった。療養期間が選挙期間と重なる市民には、保健所が陽性判明後に行う電話連絡の際に、投票について周知徹底を行う必要があると思っております。伺う。

答 保健所が行う自宅療養者の健康観察時などに特別郵便等投票制度を個別に周知することは、利用を促進するうえで大変有効であると考えている。昨年10月の衆議院議員総選挙では保健所に個別周知をお願いしたが、本年4月の市議会議員選挙では感染が急拡大していたため、保健所職員の多大



泉 早苗 議員
(公明党議員団)

視覚障がい支援機器について

問 現在、日常生活用具給付事業として、活字文書読み上げ装置の支給がされているが、これに代わる視覚障がい支援機器を日常生活用具として支給してはどうか。

答 現在、障がい者用拡大読書器の一部には、活字の拡大機能に読み上げ機能を加えたものがある。今後、こうした機能が追加された機器の支給については、視覚障がい者の読書環境の整備に向けて、他市の支援状況を調査するとともに、本市での取り扱いなどについて検討していきたい。(社会福祉担当部長)

産婦健診助成の早期導入について

問 社会が子どもを育てるとの意識を高め、誰もが安心して子どもを産み育てられるように、子育て世代の支援の拡充を早急に進める必要があると考えるが、産後の支援として、産婦健診の助成を早期に導入してはどうか。また、健診内容について伺う。

答 産婦健診の早期導入は、県内の市町や医師会など関係機関で協議し、本年10月から開始できるように準備を進めており、県内の産科医療機関と助産所へ委託し、産後2週間と、1カ月の、2回分の健診費用を助成する。健診内容は、生活環境や育児不安、授乳状況を問診し、産後の体調を診察するほか、専用の質問票で産後の精神状態を把握し、必要な場合は専門の医療機関につないだり、保健師が訪問したりして支援する。(市長)

その他の質問事項

18歳成人、予約制乗り合いタクシー



矢野 尚良 議員
(フロンティアまつやま)

松山市プレミアム付商品券事業について

問 キャッシュレスポイント還元を飲食に限定するに当たり、飲食業界に聞き取りなどを実施したのか。また、キャッシュレス利用の決済手数料による飲食店へのデメリットへの対策が必要と考えるが、市の所見を伺う。

答 飲食店をはじめ、卸売や小売業などさまざまな事業者のもとに定を連ね、飲食を通じた消費喚起策を求め、多くの声を聞いた。決済手数料については、今後の公募型プロポーザル方式の受託業者の選定において、参加するキャッシュレス事業者や決済手数料など参加店舗の利便性の向上なども評価対象となるため、公募型プロポーザルに参加する事業者の提案を見極めたい。(産業経済部長)



向田 将央 議員
(自由民主党議員団)

選挙ポスターの掲示について

問 ポスター掲示場所一覧の地図に、現在はない店舗が載っていたり、文字が判読しにくいものがあったりしていたが、選挙管理委員会が配布した資料に古い地図を使用していないか。また危険なポスター掲示場について、選挙管理委員会とはどのように対応しているのか。さらに、今回使用されたポスター掲示板約600枚は、次回の選挙に使用されるのか、SDGsの観点から伺う。

答 掲示場一覧の作成についてはウェブから入手できるフリーソフトの地図情報をベースに、必要に応じて現地を確認した上で情報を更新している。また、掲示場一覧を配布する際にはポスターを貼付

する際の注意事項を併せて配布し、事故などがないよう注意喚起しており、危険な恐れがある場所が必要に応じて見直しを行っている。なお、今回使用の掲示板は古紙を再利用した再生パルプボードを使用し、使用後は古紙としてリサイクルすると受託業者から聞いている。(選挙管理委員会委員長)

立候補のための手続きの説明資料について

問 市民に提示する説明資料は、初めて選挙に携わる方でも分かる内容になっているか。また、条例を制定することで簡略化できる手続きはないか。

答 立候補の届け出には法令で定められた書類の提出が必要であるため、立候補届け出日に速やかに受理されるよう、立候補予定者説明会を開催し、記入方法の説明を行うとともに、事前審査の場を設けて個別に内容を確認している。手続きの簡素化については、公職選挙法に基づく立候補などの手続きを市独自で簡素化することは困難であるため、説明を充実させることで円滑に書類を作成していただくよう努める。(選挙管理委員会委員長)



門田 寛子 議員
(新風会)

オーガニック給食について

問 農林水産省は令和3年5月に「みどりの食料システム戦略」を策定し、2050年までに耕地面積に占める有機農業の取組面積の割合を25%に拡大することを目指している。有機農地拡大に伴い、地産地消、豊かな食生活、持続的な産業基盤環境への配慮などが期待されるが、有機農作物を学校給食で使用することについて本市の考えを伺う。

答 有機農作物は市場での流通量が少なく販売価格が高い傾向にある。本市では必要な栄養価を満たした2種類の統一献立を給食費の範囲内で作成し、1日当たり約4万人分の食材を

●上記は、6月定例会での議員の質問および理事者の答弁を一部抜粋したものです。

一般質問



松波 雄大 議員
(ともに松山)

保育行政について

問 本市の平成27年以降の待機児童数の推移と、1次選考時点での入所保育児童数について問う。

答 平成27年度は95人で、その後、待機児童の多くを占める3歳未満児を受け入れる私立園の整備や、基準を満たした上で定員を超えて1・2歳児を受け入れる場合に助成するソフト事業を実施したことで、30年度には36人まで減少した。令和2年度は、幼児教育・保育の無償化による入所申込者数の増加により42人と微増。私立園で保育定員を増やしたり、公立園に臨時園舎を新設したり、官民一体となって取り組んだ結果、3年度には25人、今年度はゼロとなった。また、今年度の1次選考時点での

松山総合公園の利用制限の緩和について

問 動物愛護管理施設が松山総合公園内に移転予定だが、同公園は一部の道以外ペットの散歩が禁止されている。制限区域の緩和をすることでさらなる利便性の向上、また、総合公園がペットを連れていける公園としてさらに活用されることを考えるが、制限緩和についての所見を問う。

答 動物愛護管理施設の整備については、現在場所の選定を行っており、ペットの散歩などができるエリアの選定はその中で検討することになるが、ペットを連れて公園を利用したい方のニーズに応えることはもとより、ペットを飼われていない方への配慮も必要となるため、利用者や周辺住民などの意見を伺いながら検討していく。(都市整備部長 不妊治療の助成)



家高 佐苗 議員
(公明党議員団)

高齢者が市有スポーツ施設を利用した場合の助成について

問 健康維持に意欲のある高齢者を応援するため、高齢者がアクアパレットを含む市有のスポーツ施設を利用する場合の助成を検討すべきと考えるが、見解を問う。

答 本市では健康づくりの推進と生きがいづくりを目的とした取り組みを実施しているが、プールでの運動や体操など、個人やグループでの幅広い活動についても効果的であると認識している。高齢者が市有のスポーツ施設を利用した場合の助成は、民間事業者への影響や財源の確保など検討すべき課題も多いことから、現時点での実施は困難であると考え、他市の事例なども参考に

ヤングケアラーの実態調査について

問 国は本年4月に小学6年生のヤングケアラーの実態調査結果を公表した。お手伝いの範囲を超えて家族を支える子どもがいる現状は大変深刻で、健康や学業への影響が強く懸念されるとともに、相談先が分からず孤立している様子が伺える。本市の実態把握が急務であると考え、ヤングケアラーの実態調査の進捗状況を問う。

答 昨年12月に県と連携し、ヤングケアラーを早期に発見しやすい学校や施設を対象に認知度や対応状況などを調査した。今年度は7月に小学5・6年生と中学・高校の全学年の生徒を直接対象とし、自分が世話をしている家族のことや日常生活への支障、周りから助けしてほしいことなどを調査予定で、県や教育委員会と協力し進めている。(子ども・子育て担当部長)



原 俊司 議員
(自由民主党議員団)

松山広域都市計画道路について

問 計画道路の事業決定後、長年塩漬け状態の未着手路線および一部未着手路線の今後の整備方針を問う。また、長年塩漬け状態の路線上の地権者に対し、丁寧な説明に努めるべきではないか。

答 未着手路線は今後、「松山市都市計画道路見直しガイドライン」に基づき総合的に検証を行い、整備が必要な路線のうち整備効果の高いところから整備を進めていく方針である。地権者に対しては、平成24年度の都市計画道路見直しの際には廃止候補の路線や存続すべき路線の理由や必要性を周知し、地元説明会やパブリックコメントを実施した。今後も市民の声を傾けながら丁寧な説明に努める。(都市整備部長)

物価高騰に対する契約案件の対応について

問 公共事業の工事価格の設定については、物価高騰の進みが早く実態を反映できていないと思われる。工事価格の設定時に見積価格を積極的に採用することや、物価高騰の価格転嫁のための契約変更などについて、受注者側に積極的な周知をすること、発注者として能動的に契約変更することについて所見を問う。

答 工事価格の設定時には国の積算基準に準じて全国の主要地区の市場取引価格を定期的に調査し、可能な限り最新の市場価格を反映するとともに適正な工期を設定している。見積りの積極的な採用については、依頼先の負担増大や見積りの取得に時間を要することなどから、経済的かつ適正に公共工事を実施するため現在は考えていない。受注者には、請代金や工期変更の手続きや相談窓口について監査員から直接説明し、ホームページでも公表し周知している。(総務部長)



池本 俊英 議員
(みらい松山)

松山市プレミアム付商品券事業の改善点と効果について

問 松山市プレミアム付商品券事業について、今回の制度設計を善くしたのか。また、飲食店や小売店での消費を喚起するということだが、どのような効果があるのか具体的な内容を問う。

答 改善点は、まず、県市連携事業として行うことで事業規模を6倍に拡大し、長期間実施するほか、事前申込による抽選や幅広い利用を促すため大手の決済事業者を加えたことで、効果については、市民の消費を強力に喚起すると

少子化対策について

問 子育て世帯の負担軽減策として、入学祝い金制度を導入することについて、本市の考えを問う。

答 来々4月には子ども家庭庁が設置されることから、その動向も注視しながら、入学祝い金などの経済的な負担軽減策をはじめ、育児の不安や悩みの軽減、子どもの居場所づくりなどの子育て世帯の負担軽減策を総合的に検討する。(子ども・子育て担当部長)



梶原 時義 議員
(新風会)

法的根拠のない放流同意金は違法な慣習はなぜやめられないのか

問 放流同意金は国が違法な慣習として全国の自治体に解消を求めてきたにもかかわらず、本市ではいまだにほとんどの土地改良区などで放流同意金の徴収が行われている。最高裁判所は2019年の裁判で、土地改良区が排水を禁止することできず、使用料の支払いを強制することはできないとの判決を下したが、これ以降に本市の土地改良区などに放流同意金の徴収をしないように働きかけを行ったのか。違法な慣習は改めべきではないか。

答 土地改良区などへの対応については、これまで建築確認申請には放流同意書添付を義務付けていないため、働きかけを行う立場にはない。慣習などについては把握する立場にはないが、建築会社などの関連団体へ

市職員の身だしなみモデルについてハラスメント防止の観点からも見直しが必要ではないか

問 「職員の勤務時間中の身だしなみモデル」は、社会の流れに抵抗するかの点と、ときどき悪しき昔の男性の発想と視点で作成されていることが否めない。特に「未婚者は装飾品を身に付けさせない」という規定は未婚者に対するハラスメントではないのか。

答 市民の皆さんからいただいた指摘なども考慮し、幅広い年代の好感を持っていた身だしなみとは、接する相手に不快感を与えないことを第一に考えた身だしなみモデルを示している。第一に認識している。おやれを目的とした装飾品は公務職場ではふさわしいとはいえないため、身に付けないよう示すことはハラスメントとは考えず、現時点で見直しは考えていない。(総務部長)



佐々木 亨 議員
(公明党議員団)

児童クラブ・児童館におけるインターネット環境を整備する計画について

問 教育現場へのタブレットパソコン導入に伴い、児童生徒がタブレットやパソコンで宿題などの学習をスムーズに行えるよう、児童クラブや児童館にもWi-Fiなどの無線LANのインターネット環境の構築は必要と考えるが、本市の所見を問う。

答 5月に行われた児童クラブ支援員研修会で、インターネット環境の整備促進を依頼するとともに、各校の相談などにも対応しており、学校の長寿命化工事などの関係で一部調整中のところを除き、夏休みまでを目標にインターネット環境の整備が進められている。(子ども・子育て担当部長)

マイナンバーカード普及について

問 本市のマイナンバーカード交付率は徐々に上がっていると推察されるが、普及のために本市が現在実施している取り組みについて問う。

答 市民課とマイナンバーカード交付センターではいつでも手ぶらで申請できるよう受付方法を変え、各支所でも巡回して提供しているほか、本年12月まで月に1回、大型商業施設に臨時窓口を設け、9月下旬にはスーパーマーケット約30店舗に臨時窓口を設ける。また、カード受け取り後にマイナンバーの申し込みを一度に行えるよう、マイナンバーカード交付センターがある伊予鉄高屋に窓口を開設している。これらの支援策は「広報まじやま」やテレビの広報のほか、全戸配布するリーフレットや民間情報紙で広く周知する。今後さらに多くの方にカードが普及するよう、さまざまな取り組みを積極的に実施する。(市長)

その他の質問事項

成年後見制度の利用促進、男性の育休の促進

一般質問



杉村 千栄 議員
(日本共産党議員団)

飲食店などの自営業者の国保料減免について

問 新型コロナウイルス対策営業時間短縮等協力は、確定申告時に収入として計上するため保険料なども引き上げられることになるが、今年度の国保料について問い合わせ状況を問う。また、地方創生臨時交付金を活用して協力量額相当分の国保料を減免する制度を創設してはどうか。

答 保険料の納入通知書発送後に寄せられている相談のほとんどは、昨年と比べて保険料が変わったことによるものである。また、支給を受けた協力量金は確定申告の際に営業収入に計上し、必要経費を差し引いた額が保険料に反映される仕組みのため、協力量相当額を減免するのは適切でないと考えており、相談があった際には個別に事情を聴き取った上で、コロナの影響に伴う特例減免や既存の減免制度の適用、分割納付を勧めるなど、市民に寄り添った対応に努めている。(保健福祉部長)

松山ブロックのみ処理広域化基本構想について

問 松山ブロックは3市3町で構成されているが、今後、各自治体での住民への説明会や意見集約、計画策定に向けての体制やスケジュールについて問う。

答 松山ブロックでは検討協議会や幹事会でごみ処理広域化の検討を進めている。現在は、基本構想の内容などを処理施設候補地の周辺住民の皆さんに説明しており、8月頃には各市町が全住民を対象とした説明会を開催する予定である。その後、説明会での意見を参考に、周辺住民の皆さんと話し合いを重ねながら、協議会や幹事会で施設の規模や整備方法などの議論を進めていきたい。(環境部長)

その他の質問事項

核兵器廃絶のための署名



田淵 紀子 議員
(子ども未来)

犬猫のマイクロチップ義務化への対応について

問 本年6月からのペットシヨップのマイクロチップ義務化を受け、犬猫の死体処理前にマイクロチップの読み取り作業を行う考えはないかを問う。

答 現在、首輪などにより飼い主を特定できる可能性がある場合は、死体を一時保管し、飼い主からの申し出によりお返ししている。マイクロチップを読み取ることに伴っては、今後、先進市の取組状況を参考に有効性を調査研究していく。(環境部長)

ボランティアと協働の推進と愛護管理の連携について

問 本市が管理する松山城などの観光地には飼い主のいない猫が住みついており、動物愛護や環境保全のためにボランティアの方が猫を増やさないよう活動している。ボランティアと協働して適正に愛護管理していくことについて本市の考えを問う。

答 松山城は重要文化財を有する観光施設で、松山市の宝として後世に受け継いでいく責務がある。文化財保護の観点からも猫の数は増えすぎないようにすることが重要と考えており、そうした趣旨に賛同いただけるような団体からの申し出があれば、関係部署からの意見も伺いながら対応を検討したい。(産業経済部長)

その他の質問事項

本市における脱炭素政策



小崎 愛子 議員
(日本共産党議員団)

公共交通政策について

問 高齢者の移動手段の確保や公共交通料金の割引などに、今後どのように対応するのか。

答 既存バス路線の維持・存続に加え、運行の継続が困難になった4つのバス路線で予約制乗り合いタクシーの実証運行を開始するとともに、興居島で自家用有償旅客運送を実施するなど、地域主体のコミュニティ交通の導入を計画段階から支援してきた。今後も高齢者の移動手段の確保に取り組みるとともに、公共交通料金の割引などについては、国の動向や他都市の状況などを注視しながら、社会福祉担当部局と連携し調査研究していきたい。(都市整備部長)

夏のふれあい収集について

問 本年1月から3月までの社会実験を踏まえ、市内全域への展開スケジュールを問う。また、ごみのふれあい収集にかかる予算および人員を増やすことへの見解を問う。

答 夏場のごみ状況を検証するとともに、モアル地区を拡大した中で得られた課題を整理し、効率的な収集体制を整え、できるだけ早期に市内全域で実施したい。ふれあい収集は、社会実験での経験と訪問時の声掛けや非常時の関係者への連絡などを考慮し、本市職員が行いたいと考えており、予算や人員などについては、実験の結果を検証し、効果的な運用ができるよう適切に対応したい。(環境部長)

その他の質問事項

中学校までの医療費無料化の実績と効果、高校生までの医療費無料化に必要な予算、予約制乗り合いタクシーの利用状況および利便性向上のための改善点、乗り合い交通タクシー「チョイソコ」への市の関わり



田中 エリナ 議員
(まつやまチェンジアクション)

シティプロモーションについて

問 本市のシティプロモーションでは、複数の課がそれぞれプロジェクトを遂行しており、イメージが統一されず効果的な宣伝ができていない。シティプロモーションにおける取り組みに、専門家と連携した総合的なシティプロモーションを検討することについて所見を問う。

答 都市ブランド戦略プランに基づきブランディングを推し進めており、移住や定住のプロモーションにも積極的に取り組んでいる。プラン策定時には、市民、企業、各分野の専門家などと検討を重ね、策定後も民間と連携している。都市のブランディングやプロモーションは行政だけではできないため、今後も、さまざまな

その他の質問事項

分野の専門家なども含め、市民、関係企業、団体などと連携し、総合的にブランディングする手法を調査研究していく。(市長)

インバウンド観光需要喚起のためのメタバース活用について

問 ポストコロナのインバウンド観光需要獲得のため、SNSやメタバースなどを活用した観光向けシティプロモーションを積極的に検討すべきと考えますが、本市の所見を問う。

答 現在、著名なインフルエンサーを招聘し食や自然体験をSNSなどで情報発信を行うほか、利用者が多いウェブサイトで観光スポットなどの動画を掲載し、観光需要の喚起を進めている。メタバースについては、昨年の東京オリンピック・パラリンピック大会でのバーチャル会場での観光PRを行った。今後は、外国人観光客の推移を注視しながら効果的なSNSでの情報発信を行うとともに、メタバースの活用については、費用対効果を考慮しながら検討したい。(産業経済部長)

その他の質問事項

インターネット上の誹謗中傷、女性活躍

6月定例会で審査された請願・陳情は次のとおりです。
請願の議決結果については「議案等議員別表決結果一覧表」(6・7面)に掲載しています。

請願

第1号 松山市民が石手川ダムの緊急時放流に伴う洪水への防災減災対策を見直せるよう、気候災害の適応策に関する気候市民会議を開くことを支援していただくよう求める請願について



陳情

- 第1号 国民の祝日「海の日」を7月20日に固定化する意見書の提出を求める陳情について
- 第2号 学校における子供の健全な育成を求める陳情について
- 第3号 学校における子どもの健全な育成を求める陳情について
- 第4号 学校における子どもの健全な育成を求める陳情について
- 第5号 学校における子どもの健全な育成を求める陳情について
- 第6号 学校における子どもの健全な育成を求める陳情について
- 第7号 コロナ感染拡大防止策に関する陳情について
- 第8号 女性トイレの維持及びその安心安全の確保についての陳情について
- 第9号 沖縄を「捨て石」にしない安全保障政策を求める意見書の提出を求める陳情について
- 第10号 中国共産党による臓器収奪の即時停止ならびに人権状況の改善を求める意見書の提出に関する陳情について

自由民主党議員団						みらい松山					フロンティア まつやま			松山 創生会		新風会		ともに 松山		無会派						議決結果	議決日									
原	角	松	向	大	岡	松	田	池	寺	若	菅	山	大	池	矢	本	猪	本	白	土	梶	門	上	河	松			小	杉	上	武	田	渡	清	田	
俊	敏	博	将	木	雄	本	坂	本	井	江	泰	本	大	池	野	野	本	石	井	原	田	上	河	松	崎	村	杉	田	田	邊	水	中				
司	郎	和	央	健	也	久	信	俊	克	進	晴	智	亀	田	尚	由	精	勇	学	時	義	寛	上	本	波	崎	村	田	田	邊	水	中				
俊	敏	博	将	健	也	美	一	英	之	進	晴	紀	彦	美	尚	紀	志	二	学	義	子	人	樹	大	愛	千	昌	浩	紀	啓	義	エ				
司	郎	和	央	太	也	子	信	英	之	進	晴	紀	彦	美	尚	紀	志	二	学	義	子	人	樹	大	愛	千	昌	浩	紀	啓	義	リ				
司	郎	和	央	太	也	子	信	英	之	進	晴	紀	彦	美	尚	紀	志	二	学	義	子	人	樹	大	愛	千	昌	浩	紀	啓	義	ナ				
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承	6月2日	
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		承
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		同
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		同
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		了

自由民主党議員団						みらい松山					フロンティア まつやま			松山 創生会		新風会		ともに 松山		無会派						議決結果	議決日									
原	角	松	向	大	岡	松	田	池	寺	若	菅	山	大	池	矢	本	猪	本	白	土	梶	門	上	河	松			小	杉	上	武	田	渡	清	田	
俊	敏	博	将	木	雄	本	坂	本	井	江	泰	本	大	池	野	野	本	石	井	原	田	上	河	松	崎	村	杉	田	田	邊	水	中				
司	郎	和	央	健	也	久	信	俊	克	進	晴	智	亀	田	尚	由	精	勇	学	時	義	寛	上	本	波	崎	村	田	田	邊	水	中				
俊	敏	博	将	健	也	美	一	英	之	進	晴	紀	彦	美	尚	紀	志	二	学	義	子	人	樹	大	愛	千	昌	浩	紀	啓	義	エ				
司	郎	和	央	太	也	子	信	英	之	進	晴	紀	彦	美	尚	紀	志	二	学	義	子	人	樹	大	愛	千	昌	浩	紀	啓	義	リ				
司	郎	和	央	太	也	子	信	英	之	進	晴	紀	彦	美	尚	紀	志	二	学	義	子	人	樹	大	愛	千	昌	浩	紀	啓	義	ナ				
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原	7月7日
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原	
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原	
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原	
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原	
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原	
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原	
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原	
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原	
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原	
○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原	

永年勤続議員表彰

■30年以上議員在職特別表彰
 池本 俊英

■20年以上議員在職特別表彰
 大亀 泰彦



インターネット中継で本会議の様態をライブ中継しています！

松山市議会では、本会議の様態をインターネットでライブ中継しています。これまで市議会を傍聴する機会がなかった方も、ぜひ一度ご覧いただき、皆さまに最も身近な市政の課題について、市議会でのどのような議論がなされているか、ご理解いただく一助となれば幸いです。

詳細につきましては、下記の松山市議会ホームページをご覧ください。

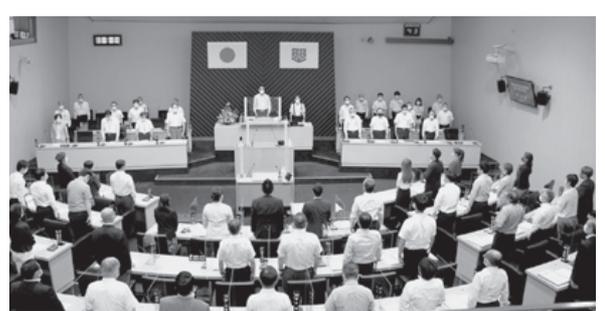
<https://cr.e-catv.ne.jp/matsuyama/streaming/index.html>
 ◎本会議開催日の午前10時から会議終了まで生中継しています。



また、録画中継もしています。録画中継の配信開始は、ライブ中継が終了した日からおおむね5日目（土、日、祝祭日を除く）となります。

TV中継のお知らせ

本会議の様態は、愛媛CATVにおいても放送しています。午前10時から会議の終了まで、122chで生中継です。再放送は、同じく122chで、当日の夜からです。ぜひご覧ください。



議会中継のお知らせ

議案等議員別表決結果一覧表

松山市議会 令和4年6月臨時会

(○：賛成、×：反対)

Table with columns for '議案等' (Proposals) and '公明党議員団' (Komeito Members). Rows include proposals for tax amendments and budget approvals, with voting results for members like 渡部克彦, 大塚啓史, etc.

※ 共産：日本共産党議員団 民社：民社クラブ 子：子ども未来 真：真新風 利：利他の会 ま：まつやまチェンジアクション
※ 議案第46号は、地方自治法第117条の規定により、松本博和議員と長野昌子議員はそれぞれ除斥しています。
※ 渡部克彦議員は、議長のため表決に加わっていません。

松山市議会 令和4年6月定例会

(○：賛成、×：反対)

Table with columns for '議案等' (Proposals) and '公明党議員団' (Komeito Members). Rows include various budget and administrative proposals, with voting results for members like 渡部克彦, 大塚啓史, etc.

※ 共産：日本共産党議員団 民社：民社クラブ 子：子ども未来 真：真新風 利：利他の会 ま：まつやまチェンジアクション
※ 渡部克彦議員は、議長のため表決に加わっていません。

選任等をされた方々

監査委員
松本 博和
長野 昌子
愛媛県後期高齢者医療広域連合議員
渡部 克彦
角田 敏郎

固定資産評価員
重谷 治

《6月第3回臨時会》

《6月第4回定例会》



討論

議案第47号令和4年度松山市一般会計補正予算(第3号)第1条第2項第1表中、マイナンバーカード交付事務事業、第2条第2表債務負担行為補正中、桑原学校給食共同調理場給食業務委託について反対

梶原 時義 議員 (新風会)

議案第47号令和4年度松山市一般会計補正予算(第3号)第1条第2項第1表中、新型コロナウイルススワクチン接種事業、第2条第2表債務負担行為補正中、桑原学校給食共同調理場給食業務委託について反対

門田 寛子 議員 (新風会)

議案第47号令和4年度松山市一般会計補正予算(第3号)第1条第2項第1表中、マイナンバーカード交付事務事業、第2条第2表債務負担行為補正中、桑原学校給食共同調理場給食業務委託、議案第51号松山市地域再生法に基づく認定事業者に対する固定資産税の課税免除又は不均一課税に関する条例の一部改正について反対

杉村 千栄 議員 (日本共産党議員団)

議案第47号令和4年度松山市一般会計補正予算(第3号)第2条第2表債務負担行為補正中、桑原学校給食共同調理場給食業務委託、議案第55号旧慣による市有財産の使用廃止について反対

田淵 紀子 議員 (子ども未来)

委員会の構成

委員会の新しい構成および委員の所属会派は次のとおりです。

(◎印…委員長 ○印…副委員長)

常任委員会

総務理財委員会

定数 8名

- ◎ 本田 精志 (創生)
 - 松波 雄大 (ともに)
 - 田中 エリナ (チェンジ)
 - 松本 久美子 (自民)
 - 池田 美恵 (フロンティア)
 - 太田 幸伸 (公明)
 - 土井田 学 (新風会)
- ※1名欠員

文教消防委員会

定数 7名

- ◎ 山本 智紀 (みらい)
- 上田 貞人 (ともに)
- 佐々木 亨 (公明)
- 門田 寛子 (新風会)
- 原 俊司 (自民)
- 大亀 泰彦 (フロンティア)
- 田坂 信一 (みらい)

市民福祉委員会

定数 7名

- ◎ 向田 将央 (自民)
- 長野 昌子 (公明)
- 清水 義郎 (利他)
- 渡邊 啓之 (真新風)
- 泉 早苗 (公明)
- 梶原 時義 (新風会)
- 若江 進 (みらい)

環境企業委員会

定数 7名

- ◎ 河本 英樹 (ともに)
- 上杉 昌弘 (民社)
- 松本 博和 (自民)
- 吉富 健一 (公明)
- 小崎 愛子 (共産)
- 菅 泰晴 (みらい)
- 猪野 由紀久 (創生)

都市整備委員会

定数 7名

- ◎ 岡 雄也 (自民)
- 矢野 尚良 (フロンティア)
- 田淵 紀子 (子ども)
- 白石 勇二 (創生)
- 角田 敏郎 (自民)
- 大塚 啓史 (公明)
- 池本 俊英 (みらい)

産業経済委員会

定数 7名

- ◎ 清水 尚美 (公明)
- 武田 浩一 (民社)
- 家高 佐苗 (公明)
- 本田 司 (フロンティア)
- 大木 健太郎 (自民)
- 杉村 千栄 (共産)
- 寺井 克之 (みらい)

議会運営委員会

議会運営委員会

定数 12名

- ◎ 池本 俊英 (みらい)
- 吉富 健一 (公明)
- 山本 智紀 (みらい)
- 矢野 尚良 (フロンティア)
- 河本 英樹 (ともに)
- 岡 雄也 (自民)
- 大木 健太郎 (自民)
- 大池 田美恵 (フロンティア)
- 本田 精志 (創生)
- 長野 昌子 (公明)
- 清水 尚美 (公明)
- 梶原 時義 (新風会)

※各会派の名称は次のとおり

(公明)	公明党議員団
(自民)	自由民主党議員団
(みらい)	みらい松山
(フロンティア)	フロンティアまつやま
(創生)	松山創生会
(新風会)	新風会
(ともに)	ともに松山
(共産)	日本共産党議員団
(民社)	民社クラブ
(子ども)	子ども未来
(真新風)	真新風
(利他)	利他の会
(チェンジ)	まつやまチェンジアクション
無会派	

令和4年第5回(9月)定例会の開催日程(予定)

第5回(9月)定例会は、9月2日(金)から9月27日(火)まで開催される予定です。

正式な日程は、8月26日(金)開催予定の議会運営委員会で決定します。

なお、9月12日(月)は一般質問のみとなることもあります。また、9月15日(木)は休会日ですが、一般質問日となることもあります。

- 9月 2日(金) 本会議(開会、提案説明)
- 9月 8日(木) 本会議(代表質問)
- 9月 9日(金) 本会議(代表質問)
- 9月12日(月) 本会議(代表質問、一般質問)
- 9月13日(火) 本会議(一般質問)
- 9月14日(水) 本会議(一般質問、委員会付託)
- 9月16日(金) 委員会(環境企業)(文教消防)
- 9月20日(火) 委員会(産業経済)(都市整備)
- 9月21日(水) 委員会(市民福祉)(総務理財)
- 9月27日(火) 本会議(表決、閉会)



質問議員名は、議会ホームページ「令和4年9月定例会の日程」欄に掲載します。

まつやま市議会だよりの点字版を差し上げます

「まつやま市議会だより」の点字版も発行しておりますので、ご希望の方は、

議会事務局議事調査課
(電話089-948-6652)

までご連絡ください。

市議会LINE発信中!



委員会審査

6月定例会で委員会に付託された議案などについて審査を行いました。主な質疑内容は次のとおりです。

総務理財委員会

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金について

● これまでの臨時交付金のうち、現在残っている交付金の活用方針

● 今回の臨時交付金の活用内訳
マイ・タイムライン作成アプリ開発事業について

● 本事業の特徴
● アプリを利用できる対象者およびスマートフォンを持っていない人への対応
● アプリの仕様と導入後の運用管理

文教消防委員会

消防団管理事務事業について

● バスラッピングでの消防団のPRの目的

● ラッピングバスの台数と実施時期および走行ルート

● デザインの作成方法

● 学校給食食材費の価格上昇分臨時負担事業について

● 小中学校の給食費の単価と食材の購入価格上昇分の見込み

● 食材価格が上昇し続けた場合の対応

市民福祉委員会

マイナンバーカード交付事務事業について

● 企業などへの出張サービスについて、出張を希望する場合の申請者数および企業に対する広報

● マイナンバーカードの申請を希望する高齢者への対応

● 子どもや手続きに行けない高齢者が申請する場合の代理申請

都市整備委員会

保育所等給食食材費の価格上昇分臨時負担事業について

● 保育所などが行う申請手続きとその支払い時期

● 松山広域都市計画変更調査事業について

● 本事業の実施内容

● 混雑する場所での人の移動に関する調査で得たデータの活用

● タクシー運行継続緊急支援事業について

● 本市のタクシー会社数とタクシーの台数

● 補助の対象となるタクシーの基準

● 産業経済委員会

新規就農者定着支援事業について

● 農業所得の目標値

● 認定農業者数の目標値

● 松山市プレミアム付商品券事業について

● 利用の公平性について

● 市民への周知方法